

資料6 諸室リスト
建築編

(1) 諸室リストの構成

本リストは、諸室ごとの設計水準を示したもので、新館及び既設本館について記載する。

(2) 諸室リスト記載に関する注意事項

- ア 廊下、階段室、便所等の共通的な諸室、事業者の独自の提案による諸室、その他病院機能を維持し、業務を進めるに当たり必要となる諸室については、記載を省略している。各業務の要求水準に基づき必要となる諸室を適切に計画する。
- イ 機械室、DS、PS、EPS、昇降機スペースなどの部分は、事業者の提案により設置条件が変わるため設計条件を示していない。各設備の要求水準に基づき必要となる諸室、スペースを適切に計画する。
- ウ 医療機器、病院総合情報システム等の設置に当たり必要となる室空間条件、設備等は、記載を省略している。医療機器の要求水準及び別途病院が提示する情報システム等の仕様に基づき必要となる室空間、設備を適切に設けること。なお、医療機器とは、「要求水準書5 調達業務」に示す、調達予定の医療機器を示す。
- エ 施設設備維持管理業務、病院運営業務の要求水準に基づき事業者が業務に使用する部分は、事業者が提案する業務内容、運営方式を実現する上で必要な諸室を適切に判断して設けること。
- オ 病院機能として当然必要となる、造作家具、手摺、カーテン、ブラインド、点滴フック等の室に付帯する物の条件や、関係法令等を遵守する上で当然必要となる条件は記載していない。事業者の適切な判断による計画を求める。
- カ リストに記載されている面積は、概ね必要となる面積を示している。記載以上の面積の確保を原則とするが、事業者の適切な判断、提案により調整が可能なものとする。
- キ 既設本館において改修を想定していない室に関しては、条件設定を記載していない。現状維持を原則とするが、事業者の提案を拘束するものではない。
- ク 本リストは、病院が求める諸室の概要を示したものである。事業者は、設計業務を行うに当たり、諸室の面積、性能、機能等について病院の要望の詳細を聞き取り、協議調整の上、詳細設計を行うものとする。

(3) 各項目の説明

- ア 想定階 既設本館の現況諸室との連携を考慮して想定する、新設諸室の設置階を示すが、事業者の適切な判断による調整は可能とします。
- イ 区分 諸室のまとまりを示す。
- ウ 名称 室あるいは、スペース、コーナーの名称を示す。
- エ 改修工事対象 既設本館において、本事業により改修、移設又は新設を想定している室を 印で示すが、「(1室のみ)」などと室数を記載の場合は、複数ある室のうち記載した室数のみ改修工事を想定していることを示し、「(一部)」と記載の場合は、複数ある室のうち、提案に応じて必要な室のみ改修を行うことを示す。また、「(内装)」と記載の場合は、現状より間仕切りの変更や用途の変更は行わないが、内装、造作等の更新を求める室を示す。
- オ 室数 室数を示すものである。「適宜」の表示は、提案により適切な設置を求めるものであることを示す。
- カ 想定面積 1室当たりの面積又は部門全体での合計面積を示すものである。広さの基準となるベッドの設置台数や収容人数等を示す場合もある。
- キ 摘要 諸室に求める条件の概要や室の使用目的を示す。

想定階	区分	名称	設定						
			室数	想定面積		概要	備考		
				㎡/室	㎡				
地階	供給部門	栄養部門		部門全体	1,100	想定される主要諸室を以下に示すが、諸室の規模、構成等は、事業者の提案による。			
		調理室				・ドライシステムとする。 ・盛付コーナー、配膳車待機スペースを適切に設ける。 ・手洗コーナーからエアシャワーを介して入室する計画とする。			
		調乳室				・空気清浄度クラス とする。 ・調理室及び洗浄コーナーに隣接させ、洗浄コーナーとの間にパスボックスを設ける。			
		事務室				・配膳室側、検収室側のどちらにも出入りができる位置に設ける。			
		食品庫							
		下処理室							
		冷蔵庫							
		冷凍庫							
		米庫							
		洗浄コーナー				・下膳車置場を適切に設ける。 ・調理室に隣接させて設け、食器保管庫はパススルー型とする。			
		手洗コーナー				・調理室への入口、下処理室への入口それぞれに設ける。			
		更衣室(男)				・シャワーユニットを設ける。			
		更衣室(女)				・シャワーユニットを設ける。			
		WC							
		生ゴミ処理室				・廃棄物の搬出と食材の搬入が交錯しないよう計画する。			
		検収				・車でのアプローチが容易な位置に設ける。			
		検食室							
		器具庫							
		休憩室				・男女別に設ける。			
		会議室				・口の字型レイアウトで、15名程度の会議が行える室とする。			
		その他							
				物品					
				清潔リネン庫	1	50			
				不潔リネン庫	1	25			
				機械		部門全体	1,000	想定される主要諸室を以下に示すが、諸室の規模、構成等は、事業者の提案による。	
				ボイラー室					
				電気室					
		熱源機械室							
		発電機室							
		バッテリー室							
		中央監視室			・休憩、当直室を近接させて設ける。				
		その他							
		医療ガス機械室			・ボンベ等の搬入が容易な位置に設ける。				
		AC機械室(調理室用)			・調理室に近接させて設ける。				
		その他							
		サービスヤード		適宜					
		サービスホール		適宜					

想定階	区分	名称	設定				
			室数	想定面積		概要	備考
				m ² /室	m ²		
地階	管理部門	管理					
		S P C更衣室	1	110			
		会議室	1	75			
	その他	EVホール		適宜			
		WC(男)	1	8	・職員,スタッフ用		
		WC(女)	1	8	・職員,スタッフ用		
		廊下		適宜			
		附室		適宜			
1階	病棟部門	救急病床					
		4床室	2	39	・便所,洗面カウンターを設ける。 ・便所,洗面カウンターを除き,1床あたり有効面積8m ² 以上を確保する。 ・ベッド毎に,医療ガスアウトレット(酸素,吸引)を設ける。 ・ベッド毎にメディカルユニットを設け,ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に,手指消毒薬置場を設ける。		
		スタッフステーション	1	20	・救急部門のスタッフステーションと一体的に計画する。		
	外来部門	救急部門					
		風除室(救急)	1	27	・救急車のアプローチを考慮して設ける。		
		風除室(時間外)	1	15	・風除室(救急)とは別に設ける。		
		時間外受付	1	15	・時間外の受付,会計業務を行う。 ・室内から直接出入りのできる便所を設ける。		
		当直室(受付)	2	6	・時間外受付から直接出入りができるよう計画する。		
		救急処置室	3	85	・救急患者用の処置室。 ・2室以上を隣接させて設け,可動間仕切等で区画することにより,一体的な使用も可能とする。 ・1室は,洗浄コーナーに隣接させて設け,直接の出入りを可能とする。 ・壁,床は,水洗いが可能な仕上材料とする。 ・手術用手洗い設備を設ける。 ・診療材料等の収納棚を設置できるスペースを確保する。		
		洗浄コーナー	1	8	・シャワーによる除染を行う室。 ・壁,床は,水洗いが可能な仕上材料とする。 ・風除室(救急)に面して設け,ストレッチャーが容易に出入りできる構造とする。		
		待合	1	76	・時間外患者用の待合。		
		診察室	4	12	・時間外患者用の診察室。		
		スタッフ通路		適宜	・スタッフの通路兼作業スペースとして設ける。 ・診察室及び処置室に直接出入りできるよう計画する。		
		処置室	1	15	・時間外患者用の処置室。		
		観察室	1	27	・3名程度を同時に収容できる構造とし,点滴室を兼ねる。(病床数には含まない。)		
器材室	1	14					

想定階	区分	名称	設定				備考
			室数	想定面積		摘要	
				m ² /室	m ²		
1階		スタッフステーション	1	20		<ul style="list-style-type: none"> 観察室に隣接し、窓により直接観察室の監視ができる構造とする。 診察室、救急処置室に近接するよう設ける。 スタッフ用便所を隣接させて設ける。 	
		汚物処理	1	10			
		休憩室	1	10			
		待機室	1	25		・医師、スタッフの待機スペース。	
		当直室(医師・看護師)	7~8	12		<ul style="list-style-type: none"> 将来、地域救命救急センターとして運営することを考慮し、2室をスタッフステーションに近接して計画し、病室としての使用に対応できるよう医療ガスなどの設備を計画する。 全室共通の前室を設ける。(上記の2室は除く。) 各室に便所を設ける。 	
		脱衣	2	3		・当直室前室から直接出入りできる位置に設ける。	
		シャワー室	2			・ユニットシャワーとする。	
		WC	2	4		・患者、家族用便所。	
		倉庫	2		30		
		救急撮影室	1	18		・救急患者の一般撮影を行う室として、救急処置室及び放射線部門に近接させて設ける。	
操作室	1	8		・救急撮影室用操作室。			
感染症外来							
		風除室(感染症外来)		適宜		・感染症外来専用の出入口。	
		前室		適宜		・感染症外来と他のエリアを区画し、感染症診察室の陰圧を保つために設ける。	
		診察室	1	20		<ul style="list-style-type: none"> 外部から、風除室、前室を経由して直接入ることができる構造とする。 出入口扉は、非接触型スイッチによる自動扉とする。 気密性を確保できる構造とする。 専用の便所を設ける。 	
		患者待機室	1	6		・感染症外来患者専用の待機室。	
		記録室	1	3		・カルテ等の記録を行う室。	
		スタッフ更衣準備室	1	6		・防護用具着用など、スタッフが準備を行う室。	
		前室(スタッフ用)		適宜		<ul style="list-style-type: none"> 診察室とスタッフ更衣準備室の間に設ける。 感染症診察室の陰圧を保つとともに、スタッフ退室時の消毒スペースとなる。 感染性廃棄物の処理スペースを確保する。 	
放射線治療							
診療部門		X-ナイフ室	1	120		<ul style="list-style-type: none"> 定位放射線治療装置(X-ナイフ)による治療を行う室。 出入口の遮蔽扉は、電動引戸とする。 機器の仕様に応じた放射線遮蔽を行う。 ベッドの出入が容易にできる構造とする。 	
		リニアック室	1	120		<ul style="list-style-type: none"> 直線加速器放射線治療装置による治療を行う室。 出入口の遮蔽扉は、電動引戸とする。 機器の仕様に応じた放射線遮蔽を行う。 ベッドの出入が容易にできる構造とする。 	
		小線源治療室	1	55		<ul style="list-style-type: none"> 小線源治療装置による治療を行う室。 出入口の遮蔽扉は、電動引戸とする。 	

想定階	区分	名称	設定					
			室数	想定面積		概要	備考	
				㎡/室	㎡			
1階						・機器の仕様に応じた放射線遮蔽を行う。 ・ベッドの出入が容易にできる構造とする。		
		CTシミュレーター室	1	27		・放射線治療のための位置決めを行う室として、治療計画室及び操作室に隣接させて設ける。 ・適切な放射線防護を行う。		
		治療計画室	1	24		・放射線治療の計画を行う室。 ・放射線治療補助具の製作及び保管のスペースを確保する。		
		操作室	1	50		・X-ナイフ室、リニアック、CTシミュレーターの操作を行う室。 ・CTシミュレーター室及び治療計画室に隣接させて設ける。		
		診察室	2	18		・放射線治療の前の診察を行う室。		
		記録室	1	12		・スタッフの執務スペース。診察室に近接し、かつ受付に隣接させて設ける。		
		受付	1	5		・放射線治療部専用の受付。		
		待合		適宜		・診察室に近接して設ける。		
		WC	1	5		・車椅子対応とする。		
	放射線核医学							
			前室		適宜		・放射線核医学エリア専用の前室として設ける。 ・放射線核医学エリア用上足への履換えスペースを確保する。	
			Ri管理室	1	8		・前室に隣接させて設け、受付及び放射線管理区域の管理を行う室として計画する。	
			シンチカメラ室	2	35		・体外計測装置(シンチレーションカメラ)による診断を行う室。 ・使用する放射線同位元素に応じた放射線防護を行う。	
			診察室	1	15		・検査前の診察を行う室。 ・シンチカメラ室1室に隣接し、負荷心筋診断のためのトレッドミル設置スペースを確保する。	
			操作室	1	18		・シンチカメラ用操作室として、シンチカメラ室2室の間に設ける。	
			PET-CT室	1	65		・CT組込型陽電子放出断層装置(PET-CT)による診断を行う室。 ・使用する放射線同位元素に応じた放射線防護を行う。	
			操作室	1	17		・PET-CT用として、PET-CT室に隣接させて設ける。	
		処置室	1	24		・核医学診断前の処置及び投薬を行う室。		
		更衣室	2	10		・処置室から直接出入りできるよう計画する。		
		待機室	2	18		・Ri製剤を投与された患者が、検査開始まで待機する室。 ・3名程度が同時に待機できる室を2室設ける。 ・室内での患者間被曝が生じないよう配慮した計画とする。		
		リカバリー室	1	18				
		除染コーナー	1	27		・検査後の汚染検査、汚染除去を行うスペース。		
		脱衣室	1	適宜		・除染コーナーに隣接して設ける。		
		シャワー室	1			・ユニットシャワーとする。		
		車椅子WC	1	5		・患者、職員兼用の便所。		
		WC	2	適宜		・患者専用の便所として除染コーナーに隣接して設ける。		
		保管廃棄室	1	9		・使用済みの放射性同位元素を廃棄までの期間保管するための室。 ・廃棄物を直接外部に搬出できるよう計画する。		
		貯蔵室	1	12		・検査に使用する放射性同位元素の保管を行うための室。 ・処置室及び保管廃棄室に隣接して設ける。		
		待合	1	18				

想定階	区分	名称	設定				備考
			室数	想定面積		摘要	
				㎡/室	㎡		
1階	放射線診断	X線技師室	1	58		放射線技師の控室。	
		管理					
	管理部門	更衣室(男)(コメディカル)	1	20			
		更衣室(女)(コメディカル)	1	20			
		警備員室	1	8		・夜間,時間外の入退館管理を行う室。 ・風除室(時間外)に隣接させて設け,受付カウンターを設置する。	
		防災センター	1	36		・警備員室に隣接させて設ける。	
		休憩室	1	8		・防災センター用。	
		ボランティア室	1	32		・ボランティアの控室。	
	福利厚生部門	患者利便施設					
		コンビニエンスストア等			100	・運營業務において事業者が提案する業務に必要な諸室を適宜設ける。	
供給部門	機械						
	A/C機械室	適宜	適宜		・事業者が提案するシステムに応じて適宜設置する。		
その他	その他						
	WC(男)	1	7		・患者用便所		
	WC(女)	1	7		・患者用便所		
	車椅子WC	1	5		・患者用便所		
	EVホール		適宜				
	廊下		適宜		・救急部門廊下は,既設本館東側放射線部と接続し,患者,スタッフの動線を確保する。 ・放射線治療部廊下は,既設本館西側放射線部と接続し,患者,スタッフの動線を確保する。		
2階	外来部門	外科・消化器内科・血液内科					
		診察室	8	11		・待合とスタッフ通路に面して配置する。 ・適切な防音性能を確保した間仕切りとする。	
		説明室	1	11		・患者への説明,指導に使用する。	
		応急処置室	1	11		・診察室に近接させて設ける。	
		スタッフ通路		適宜		・スタッフの通路兼作業スペースとして設ける。 ・診察室及び処置室に直接出入りできるよう計画する。	
		待合(中待合)		適宜			
		ブロック受付	1	9		・オープンカウンター形式とし,遠くからでも視認しやすいよう配慮した計画とする。	
		外来化学療法室	1	110		・外来患者への抗がん剤投与など,化学療法を行う室。 ・16台以上のベッドが設置できるスペースを確保する。 ・体重測定,血圧測定を行うスペースを確保する。	

想定階	区分	名称	設定					
			室数	想定面積		概要	備考	
				㎡/室	㎡			
2階		薬品混合調製室	1	22		化学療法のための薬剤準備を行う室。 病棟への薬剤払出しのためのパスボックスを廊下に面して設置する。 外来化学療法室に隣接して設ける。 外来化学療法の受付、観察のためのスタッフコーナーを併設する。		
		点滴室	1	24		4台以上のベッドが設置できるスペースを確保する。 外来化学療法室に隣接して設ける。		
		倉庫	1	6				
		外来スタッフ室	1	25		外来スタッフの休憩、待機のための室。		
	生活習慣病外来	診察室	5	11		待合とスタッフ通路に面して配置する。 適切な防音性能を確保した間仕切りとする。		
		栄養指導室	1	11		外来患者及び入院患者への栄養指導を行う室。 資料、フードモデルなどを展示するためのスペースを確保する。		
		スタッフ通路		適宜		スタッフの通路兼作業スペースとして設ける。 診察室及び栄養指導室に直接出入りできるよう計画する。		
		待合		適宜				
		ブロック受付	1	9		オープンカウンター形式とし、遠くからでも視認しやすいよう配慮した計画とする。		
		外来スタッフ室	1	15		外来スタッフの休憩、待機のための室。		
		倉庫	1	4				
	共通	待合ホール	1	120		災害時の患者収容に配慮した計画とする。 既設本館外来部門からの明解な動線を考慮して計画する。		
		WC(男)	適宜	適宜		患者用、スタッフ用を分けて適宜設ける。		
		WC(女)	適宜	適宜		患者用、スタッフ用を分けて適宜設ける。		
	診療部門	エコーセンター	エコー室	4	13		外来患者及び入院患者への腹部超音波検査を行う室。	
			エコー準備室	1	18		エコー検査のための準備室。 エコー検査室としても使用できるよう計画する。	
			スタッフ通路		適宜		スタッフの通路兼作業スペースとして設ける。 各エコー室及びエコー準備室に直接出入りできるよう計画する。	
		内視鏡センター	説明室	1	8		検査前、検査後の説明を行う室。	
			上部消化器検査室	6	13		上部消化器の内視鏡検査及び内視鏡治療を行う室。	
			下部消化器検査室	2	22		下部消化器の内視鏡検査及び内視鏡治療を行う室。	
X-TV撮影室			1	24		透視が必要な内視鏡検査を行うための室。		
操作室			1	6		X-TV用の操作室。		
前処置室			1	34		上部内視鏡検査及び下部内視鏡検査を行うための麻酔、投薬、注射などの前処置を行う。 上部消化器検査室及び下部消化器検査室に近接させて設ける。		
リカバリー室			1	25		検査後、患者が回復のために使用する室。		
洗浄室	1	23		内視鏡等の器材の洗浄を行う室。 上部内視鏡検査及び下部内視鏡検査のどちらにも近接させて計画する。				

想定階	区分	名称	設定					
			室数	想定面積		摘要	備考	
				㎡/室	㎡			
2階		準備室	1	19		検査の準備, 器材等の保管を行う室。 ・スタッフ通路, 洗浄室との連絡が容易な位置に計画する。		
		更衣室	2	10		・患者が検査着に着替えるための更衣室。 ・待合に近接させて設ける。		
		脱衣室	1	3				
		シャワー室	1			・シャワーユニット		
		WC	1	適宜		・大腸内視鏡検査前処置時の排便のための便所。 ・前処置室から直接出入りができるよう配置する。		
		WC	2	適宜		・患者用, スタッフ用を分けて適宜設ける。		
		車椅子WC	1	5		・待合に近接して設ける。		
		待合	1	18				
	スタッフ通路		適宜		・スタッフの通路兼作業スペースとして設ける。			
	リハビリテーション							
			リハビリテーション室	1	220		・脳血管疾患等リハビリテーション, 運動器リハビリテーション, 呼吸器リハビリテーション及び心大血管リハビリテーションを行う室。 ・リハビリテーション施設基準を満足させる。 ・機能訓練スペース, 作業療法スペース, 物理療法スペース, ADLスペースを適切に配置する。	
			診察室	1	11		・リハビリテーション室から直接出入りできるよう配置する。 ・外来診察室が隣接する場合には, 兼用としてもよい。	
			スタッフルーム	1	18			
			倉庫	1	6			
		車椅子WC	1	適宜		・リハビリテーション室内に適宜設ける。		
福利厚生部門	職員厚生部門							
		職員食堂・休憩コーナー等			270	・運営業務において事業者が提案する業務に必要となる諸室を適宜設ける。		
		WC(男)	1	適宜				
		WC(女)	1	適宜				
	患者利便施設							
		食堂・喫茶・図書コーナー等			200	・運営業務において事業者が提案する業務に必要となる諸室を適宜設ける。		
		WC(男)	1	適宜				
		WC(女)	1	適宜				
		車椅子WC	1	適宜				
供給部門	機械							
		AC機械室	適宜	適宜		・事業者が提案するシステムに応じて適宜設置する。		
	供給							
		サービスホール	1	20				
	その他							
		EVホール		適宜				
		廊下		適宜				
		附室		適宜				

想定階	区分	名称	設定				
			室数	想定面積		概要	備考
				㎡/室	㎡		
	病棟部門	一般病棟(循環器内科・HCU・腎臓内科)				人工透析部門と同一フロアに設ける。	
3階		4床室	7	39		<ul style="list-style-type: none"> ・便所,洗面カウンターを設ける。 ・便所,洗面カウンターを除き,1床あたり有効面積8㎡以上を確保する。 ・ベッド毎に,ナースコール,読書灯,処置灯,医療用コンセント,一般コンセントを設ける。 ・ベッド毎に,医療ガスアウトレット(酸素,吸引)を各1箇所設ける。 ・ベッド毎に,医療ユニットを設け,ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に,手指消毒薬置場を設ける。 	
		1床室	10	19		<ul style="list-style-type: none"> ・便所,洗面カウンターを設ける。 ・ナースコール,読書灯,処置灯,医療用コンセント,一般コンセントを設ける。 ・医療ガスアウトレット(酸素,吸引)を各1箇所設ける。 ・医療ユニットを設け,ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に,手指消毒薬置場を設ける。 	
		HCU(4床)	1	65		<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフステーションからの監視が容易な位置に配置する。 ・HCU前の廊下は,一般病室の廊下部分と扉等で区画する。 ・廊下側の壁面及び扉には,ブラインド内蔵型の窓等を設け,監視とプライバシーの確保の両面に配慮する。 ・ベッド間のプライバシーに配慮した構造とする。 ・ベッド毎に,ナースコール,読書灯,処置灯,医療用コンセント,一般コンセントを設ける。 ・ベッド毎に,医療ガスアウトレット(酸素,空気,吸引)を設ける。 	
		スタッフステーション	1	70		<ul style="list-style-type: none"> ・病棟への人の出入りを監視しやすい位置に配置する。 ・オープンカウンター形式とする。 	
		WC	1	適宜		・スタッフ用便所をスタッフステーションに隣接させて設ける。	
		休憩室	1	10		・スタッフステーションから利用しやすい位置に設ける。	
		処置室	1	10		・スタッフステーションに隣接して設け,廊下及びスタッフステーションからの動線を確保する。	
		デイルーム・食堂	1	39		<ul style="list-style-type: none"> ・食堂,談話及び面会等に使用することを考慮した計画とする。 ・廊下から見通しやすい構造とする。 	
		説明室	1	10		・患者,家族等への説明,指導を行う室。	
		カンファレンス室	1	15			
		脱衣室	2	3		・床に段差のない構造とする。	
		シャワー室	2			・シャワーユニット	
		洗濯室	1	8		・コインランドリーの設置を想定した構造とする。	
		清拭室	1	15		・ストレッチャーで利用できるシャワー設備を設ける。	
		汚物処理室	1	12			
		車椅子WC	2	適宜		・患者,家族,見舞客用として汚物処理室に近接させて設ける。	
		車椅子・ストレッチャー置場		適宜			
		清潔リネン	1	8			
		不潔リネン	1	6			
		倉庫	適宜	10			
	A/C機械室	適宜	適宜		・事業者が提案するシステムに応じて適宜設置する。		
	光庭	適宜			・採光,通風など病棟の療養環境に配慮して適宜設ける。	屋外	

想定階	区分	名称	設定				備考
			室数	想定面積		摘要	
				㎡/室	㎡		
3階	CCU・ICU	・手術部門と同一フロアに設ける。					
		ICU(6床)	1	140	<ul style="list-style-type: none"> 手術部清潔エリアと前室を介した専用動線で接続する。 一般廊下と前室を介した専用動線で接続する。 1ベッド当たり3m以上の間口を確保する。 ベッド間のプライバシーに配慮した構造とする。 ベッド毎に、ナースコール、読書灯、処置灯、医療用コンセント、一般コンセントを設ける。 ベッド毎に、医療ガスアウトレット(酸素、空気、吸引)を設ける。 ベッド毎に、医療用ユニットを設ける。 		
		スタッフステーション	1	30	<ul style="list-style-type: none"> ICU室に隣接させて設ける。 オープンカウンター形式の作業カウンターを設け、ICU室を観察しやすい構造とする。 患者情報パネルなどを個人情報保護に配慮して配置できる構造とする。 		
		汚物処理室	1	8	<ul style="list-style-type: none"> スタッフステーションに隣接して設ける。 		
		前室	1	適宜	<ul style="list-style-type: none"> 患者動線用、スタッフ動線用を適宜設ける。 患者用はベッドの出入りが容易な構造とする。 		
		休憩室	1	9	<ul style="list-style-type: none"> スタッフ用前室と兼ねてもよい。 		
		カンファレンス室	1	16	<ul style="list-style-type: none"> スタッフステーションに近接して設ける。 		
		ICU説明室	1	11	<ul style="list-style-type: none"> 家族への説明を行う室。 カンファレンス室と兼ねてもよい。 		
		家族控室	2	12	<ul style="list-style-type: none"> ICU室に近接して設ける。 手術部門の家族控室と兼ねてもよい。 		
		WC	1	適宜	<ul style="list-style-type: none"> 家族控室に近接して設ける。 		
		器材室	適宜	30	<ul style="list-style-type: none"> ICU室に近接して設ける。 		
		医師当直室	1	16	<ul style="list-style-type: none"> ICU室に近接して設ける。 トイレシャワーユニットを設置する。 		
		CCU(1床室)	4	20	<ul style="list-style-type: none"> 循環器病棟とICUの間に配置する。 CCU前の廊下は、一般病室の廊下部分と扉等で区画する。 1室は、間口4m、面積24㎡以上を確保する。 		
診療部門	放射線診断	・循環器病棟、CCU、手術部門に近接させて設ける。					
		心血管撮影室	1	50	<ul style="list-style-type: none"> 配線、配管ビット、天井走行レール用吊架台等を適宜設ける。 放射線防護を行う。 空気清浄度はクラス とする。 		
		操作室	1	10	<ul style="list-style-type: none"> 心血管撮影室に隣接して設ける。 配線、配管ビットを適宜設ける。 		
		前室	1	10	<ul style="list-style-type: none"> 心血管撮影室用前室。 		
		コンピュータ室	1	12	<ul style="list-style-type: none"> 心血管撮影室に隣接して設ける。 		
		心血管撮影準備室	1	16	<ul style="list-style-type: none"> 心血管撮影室に近接して設ける。 スタッフの更衣、準備、器材の保管のための室。 		

想定階	区分	名称	設定				
			室数	想定面積		摘要	備考
				㎡/室	㎡		
3階	手術部門	手術室	2	75		<ul style="list-style-type: none"> 空気清浄度クラス とする。 内法寸法7m×7m以上を確保する。 出入口自動扉の幅は,1500mm以上確保する。 手術ホール, 器材廊下に隣接して設ける。 放射線防護を行う。 壁面埋込型の機材棚, 保温庫, 保冷库, 情報パネル, オペタイマー等を設ける。 必要な電気設備, 機械設備, 医療機器が壁面に収納又は埋込が可能な構造とする。 天井懸垂式アームや無影灯などの医療機器設置に必要な架台, 吊ボルト等を適切に設ける。 	
		手術室(BCR)	2	75		<ul style="list-style-type: none"> 空気清浄度クラス とする。 内法寸法7m×7m以上を確保する。 手術ホール, 器材廊下に隣接して設ける。 手術ホールからの出入口には, 前室を設ける。 出入口自動扉の幅は,1500mm以上確保する。 放射線防護を行う。 壁面埋込型の機材棚, 保温庫, 保冷库, 情報パネル, オペタイマー等を設ける。 必要な電気設備, 機械設備, 医療機器が壁面に収納又は埋込が可能な構造とする。 天井懸垂式アームや無影灯などの医療機器設置に必要な架台, 吊ボルト等を適切に設ける。 	
		前室(BCR用)	2	10		<ul style="list-style-type: none"> 扉は, インターロック式とする。 	
		準備室	1	15		<ul style="list-style-type: none"> 前室(BCR用)に隣接させて設ける。 	
		手術ホール	1	適宜		<ul style="list-style-type: none"> 患者搬送, スタッフ動線及び手術後の器材の回収動線として使用する。 手洗いコーナーを適宜配置する。 既設本館手術部の手術ホールと接続させる。 	
		CR室	1	8			
		器材廊下		適宜		<ul style="list-style-type: none"> 診療材料, 器材の準備供給に使用する。 既設本館手術部のクリーンサブライホールと接続させる。 	
		器械室・器材室	適宜		40	<ul style="list-style-type: none"> 器材廊下, 手術ホールに隣接させて適宜設ける。 	
		男子更衣室	1	27		<ul style="list-style-type: none"> 便所, ユニットシャワーを設ける。 50人分のロッカーを設置できるよう計画する。 清潔エリアへのスタッフ動線の前室としての機能を持たせる。 	
		女子更衣室	1	36		<ul style="list-style-type: none"> 便所, ユニットシャワーを設ける。 50人分のロッカーを設置できるよう計画する。 清潔エリアへのスタッフ動線の前室としての機能を持たせる。 	
		休憩室	1	20			
		カンファレンス室	1	20			
		前室	適宜	適宜		<ul style="list-style-type: none"> エリア内の清浄度を保つため, 清潔エリアの出入口すべてに設ける。 	
		倉庫	適宜	適宜			
		家族控室	2	12		<ul style="list-style-type: none"> ICUの家族控室と兼ねてもよい。 	
		WC	適宜	適宜		<ul style="list-style-type: none"> 家族用, スタッフ用を適宜設ける。 	

想定階	区分	名称	設定				備考
			室数	想定面積		摘要	
				m ² /室	m ²		
3階	供給部門	機械					
		AC機械室	適宜	適宜		手術部専用のものを、事業者が提案するシステムに応じて適宜設置する。	
	供給						
		サービホール	1	20			
		パントリー	1	8			
	その他	その他					
		EVホール		適宜			
		廊下		適宜			
		附室		適宜			
4階	病棟部門	NICU					
		NICU(6床)	1	70		<ul style="list-style-type: none"> 分娩部,小児科病棟に近接させて設ける。 一般廊下と前室を介した専用動線で接続する。 ベッド毎に,ナースコール,処置灯,医療用コンセント,一般コンセントを設ける。 ベッド毎に,医療ガスアウトレット(酸素,空気,吸引)を設ける。 ベッド毎に,医療用ユニットを設ける。 	
		前室	適宜	適宜		エリア内の清浄度を保つため,出入口すべてに設ける。	
		スタッフステーション	1	20		<ul style="list-style-type: none"> NICU室に隣接させて設ける。 作業カウンターを設け,NICU室を観察しやすい構造とする。 	
		当直室	1	12		<ul style="list-style-type: none"> スタッフステーションから直接出入りできるように設ける。 トイレットシャワーユニットを設ける。 	
		WC	1	適宜		スタッフステーションに近接させて,スタッフ用便所を設ける。	
		汚物処理室	1	5		NICUから直接出入りができ,かつ廃棄物を直接エリア外に搬出できる構造とする。	
		器材室	1	10		NICUから直接出入りができるように設ける。	
		授乳室	2	3		NICUから直接出入りができるように設ける。	
		一般病棟(小児科・GCU)					
		GCU(12床)	1	65		<ul style="list-style-type: none"> NICUに隣接させて設ける。 NICUからの専用動線を確保する。 ベッド毎に,ナースコール,処置灯,医療用コンセント,一般コンセントを設ける。 ベッド毎に,医療ガスアウトレット(酸素,空気,吸引)を設ける。 ベッド毎に,医療用ユニットを設ける。 	
		スタッフコーナー(GCU)	1	8		<ul style="list-style-type: none"> GCU室に隣接させて設ける。 作業カウンターを設け,GCU室を観察しやすい構造とする。 	
		器材室	1	8		GCUから直接出入りができるように設ける。	
		4床室	2	39		<ul style="list-style-type: none"> 便所,洗面カウンターを設ける。 便所,洗面カウンターを除き,1床あたり有効面積8m²以上を確保する。 ベッド毎に,ナースコール,読書灯,処置灯,医療用コンセント,一般コンセントを設ける。 ベッド毎に,医療ガスアウトレット(酸素,吸引)を各1箇所設ける。 ベッド毎にメディカルユニットを設け,ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 各室出入口付近に,手指消毒薬置場を設ける。 	

想定階	区分	名称	設定				
			室数	想定面積		概要	備考
				㎡/室	㎡		
4階		1床室	11	19		<ul style="list-style-type: none"> ・便所,洗面カウンターを設ける。 ・ナースコール,読書灯,処置灯,医療用コンセント,一般コンセントを設ける。 ・医療ガスアウトレット(酸素,吸引)を各1箇所設ける。 ・メディカルユニットを設け,ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に,手指消毒薬置場を設ける。 	
		1床室(空気清浄度クラス)	2	19		<ul style="list-style-type: none"> ・便所,洗面カウンターを設ける。 ・ナースコール,読書灯,処置灯,医療用コンセント,一般コンセントを設ける。 ・医療ガスアウトレット(酸素,吸引)を各1箇所設ける。 ・メディカルユニットを設け,ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に,手指消毒薬置場を設ける。 	
		1床室(無菌)	2	26		<ul style="list-style-type: none"> ・前室,便所,手洗い設備を設ける。 ・ナースコール,読書灯,処置灯,医療用コンセント,一般コンセントを設ける。 ・医療ガスアウトレット(酸素,吸引)を各1箇所設ける。 ・メディカルユニットを設け,ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・前室に手洗い設備,手指消毒薬置場を設ける。 	
		1床室(無菌ユニット)	2	66		<ul style="list-style-type: none"> ・無菌室ユニットにより構成する。 ・2室共通の前室を設ける。 ・ナースコール,読書灯,処置灯,医療用コンセント,一般コンセントを設ける。 ・医療ガスアウトレット(酸素,吸引)を各1箇所設ける。 	
		スタッフステーション	1	70		・病棟への人の出入りを監視しやすい位置に配置する。	
		処置室	1	10		・スタッフステーションに隣接して設け,廊下及びスタッフステーションからの動線を確保する。	
		WC	1	適宜		・スタッフ用便所をスタッフステーションに隣接させて設ける。	
		休憩室	1	10		・スタッフステーションから利用しやすい位置に設ける。	
		当直室	1	10		・トイレシャワーユニットを設ける。	
		デイルーム・食堂	1	38		<ul style="list-style-type: none"> ・食堂,談話及び面会等に使用することを考慮した計画とする。 ・廊下から見通しやすい構造とする。 	
		ブレイルーム	1	20		<ul style="list-style-type: none"> ・幼児,児童の遊び場として使用することを考慮した計画とする。 ・スタッフステーションから見通しやすい構造とする。 ・音や振動など,周囲への影響に配慮した構造とする。 ・デイルームとの一体的な使用も考慮した構造とする。 	
		カンファレンス室	1	15			
		脱衣室	2	3		・床に段差のない構造とする。	
		シャワー室	2			・シャワーユニット	
		洗濯室	1	8		・コインランドリーの設置を想定した構造とする。	
		清拭室	1	15		・ストレッチャーで利用できるシャワー設備を設ける。	
		汚物処理室	1	12			
		車椅子WC	2	適宜		・患者,家族,見舞客用として汚物処理室に近接させて設ける。	
		車椅子・ストレッチャー置場		適宜			
		清潔リネン	1	8			
光庭		適宜		・採光,通風など病棟の療養環境に配慮して適宜設ける。	屋外		

想定階	区分	名称	設定						
			室数	想定面積		概要	備考		
				m ² /室	m ²				
		産婦人科病棟(産科病床)							
4階		4床室	1	39	<ul style="list-style-type: none"> ・便所,洗面カウンターを設ける。 ・便所,洗面カウンターを除き,1床あたり有効面積8m²以上を確保する。 ・ベッド毎に,ナースコール,読書灯,処置灯,医療用コンセント,一般コンセントを設ける。 ・ベッド毎に,医療ガスアウトレット(酸素,吸引)を各1箇所設ける。 ・ベッド毎にメディカルユニットを設け,ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に,手指消毒薬置場を設ける。 				
		1床室	6	19	<ul style="list-style-type: none"> ・便所,洗面カウンターを設ける。 ・ナースコール,読書灯,処置灯,医療用コンセント,一般コンセントを設ける。 ・医療ガスアウトレット(酸素,吸引)を各1箇所設ける。 ・メディカルユニットを設け,ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に,手指消毒薬置場を設ける。 				
		デイルーム・食堂	1	36	<ul style="list-style-type: none"> ・食堂,談話及び面会等に使用することを考慮した計画とする。 ・廊下から見通しやすい構造とする。 				
		指導室	1	18	<ul style="list-style-type: none"> ・患者,家族への説明,指導を行う室。 ・適切な防音性能を確保した構造とする。 				
		授乳室	1	12	<ul style="list-style-type: none"> ・病棟廊下及びスタッフステーションから出入りできるよう計画する。 ・プライバシーに配慮した構造とする。 				
		沐浴室	1	9	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフステーション,新生児室に隣接させて設ける。 				
		新生児室	1	21	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフステーションに隣接させて設ける。 ・スタッフステーションから観察しやすい構造とする。 ・病棟廊下に面して,対面用の窓を設ける。 ・対面用窓は,ブラインド内蔵等により視線を遮ることもできる構造とする。 				
		スタッフステーション	1	77	<ul style="list-style-type: none"> ・婦人科・女性科・泌尿器科と兼用とする。 ・病棟への人の出入りを監視しやすい位置に配置する。 				
		WC	1	適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ用便所をスタッフステーションに隣接させて設ける。 				
		休憩室	1	8	<ul style="list-style-type: none"> ・婦人科・女性科・泌尿器科と兼用とする。 ・スタッフステーションから利用しやすい位置に設ける。 				
		当直室	2	8	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフステーションから直接出入りできるよう設ける。 ・トイレシャワーユニットを設ける。 				
		カンファレンス室	1	12					
		汚物処理室	1	10					
		洗濯室	1	4	<ul style="list-style-type: none"> ・コインランドリーの設置を想定した構造とする。 				
		脱衣室	1	4	<ul style="list-style-type: none"> ・床に段差のない構造とする。 				
		シャワー室	1		<ul style="list-style-type: none"> ・シャワーユニット 				
		湯沸室	1	4					
		清潔リネン	1	8					
		不潔リネン	1	6					
		光庭	適宜		<ul style="list-style-type: none"> ・採光,通風など病棟の療養環境に配慮して適宜設ける。 	屋外			

想定階	区分	名称	設定				
			室数	想定面積		概要	備考
				㎡/室	㎡		
4階	産婦人科病棟(産科・婦人科・女性科・泌尿器科病床)	4床室	6	39	<ul style="list-style-type: none"> ・便所,洗面カウンターを設ける。 ・便所,洗面カウンターを除き,1床あたり有効面積8㎡以上を確保する。 ・ベッド毎に,ナースコール,読書灯,処置灯,医療用コンセント,一般コンセントを設ける。 ・ベッド毎に,医療ガスアウトレット(酸素,吸引)を各1箇所設ける。 ・ベッド毎にメディカルユニットを設け,ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に,手指消毒薬置場を設ける。 		
		1床室	6	19	<ul style="list-style-type: none"> ・便所,洗面カウンターを設ける。 ・ナースコール,読書灯,処置灯,医療用コンセント,一般コンセントを設ける。 ・医療ガスアウトレット(酸素,吸引)を各1箇所設ける。 ・メディカルユニットを設け,ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に,手指消毒薬置場を設ける。 ・産科病床のうち3室は,空気清浄度クラスとし,将来,MFICUとして運用することを考慮して計画する。 		
		デイルーム・食堂	1	32	<ul style="list-style-type: none"> ・食堂,談話及び面会等に使用することを考慮した計画とする。 ・廊下から見通しやすい構造とする。 		
		車椅子・ストレッチャー置場		適宜			
		処置室	1	15	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフステーションに隣接して設け,廊下及びスタッフステーションからの動線を確保する。 		
		脱衣室	2	3	<ul style="list-style-type: none"> ・床に段差のない構造とする。 		
		シャワー室	2		<ul style="list-style-type: none"> ・シャワーユニット 		
		洗濯室	1	4	<ul style="list-style-type: none"> ・コインランドリーの設置を想定した構造とする。 		
		汚物処理室	1	5			
		WC	2	適宜			
		光庭	適宜		<ul style="list-style-type: none"> ・採光,通風など病棟の療養環境に配慮して適宜設ける。 	屋外	
分娩部門	分娩部	LDR	2	29	<ul style="list-style-type: none"> ・産科病棟に近接して設ける。 ・空気清浄度はクラスとし,廊下からは,前室を介して出入りするよう計画し,室内清浄度の維持に配慮する。 ・遮音性に配慮した壁の構造とする。 ・トイレシャワーユニット,洗面カウンターを設ける。 ・ナースコール,読書灯,処置灯,医療用コンセント,一般コンセントを設ける。 ・メディカルユニットを設け,医療ガスアウトレットなどベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に,手指消毒薬置場を設ける。 ・1室は,帝王切開に対応できる構造とする。 ・無影灯,分娩台など必要な医療機器の設置に適した構造とする。 		
		前室		適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・ベッド,ストレッチャーでの出入りが容易な構造とする。 ・手術用手洗い設備を設ける。 ・産科スタッフステーションから病棟廊下を介さずに入出りできる動線を確保する。 		
		準備器材室	1	18	<ul style="list-style-type: none"> ・LDRに近接させて設ける。 		
		汚物処理室	2	10	<ul style="list-style-type: none"> ・LDRに近接させて設ける。 		
供給	機械	AC機械室	適宜	適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者が提案するシステムに応じて適宜設置する。 		

想定階	区分	名称	設定				
			室数	想定面積		概要	備考
				㎡/室	㎡		
4階	供給	供給					
		サービスホール	1	20			
		パントリー	1	20			
	その他	EVホール		適宜			
		廊下		適宜			
		附室		適宜			
		倉庫	適宜		20		
5階	病棟部門	一般病棟(整形外科・リハビリテーション科・神経内科・脳神経外科)					
		4床室	9	39	<ul style="list-style-type: none"> ・便所,洗面カウンターを設ける。 ・便所,洗面カウンターを除き,1床あたり有効面積8㎡以上を確保する。 ・ベッド毎に,ナースコール,読書灯,処置灯,医療用コンセント,一般コンセントを設ける。 ・ベッド毎に,医療ガスアウトレット(酸素,吸引)を各1箇所設ける。 ・ベッド毎にメディカルユニットを設け,ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に,手指消毒薬置場を設ける。 		
		1床室	14	19	<ul style="list-style-type: none"> ・便所,洗面カウンターを設ける。 ・ナースコール,読書灯,処置灯,医療用コンセント,一般コンセントを設ける。 ・医療ガスアウトレット(酸素,吸引)を各1箇所設ける。 ・メディカルユニットを設け,ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に,手指消毒薬置場を設ける。 		
		スタッフステーション	1	70	・病棟への人の出入りを監視しやすい位置に配置する。		
		WC	1	適宜	・スタッフ用便所をスタッフステーションに隣接させて設ける。		
		休憩室	1	10	・スタッフステーションから利用しやすい位置に設ける。		
		処置室	1	10	・スタッフステーションに隣接して設け,廊下及びスタッフステーションからの動線を確保する。		
		デイルーム・食堂	1	39	<ul style="list-style-type: none"> ・食堂,談話及び面会等に使用することを考慮した計画とする。 ・廊下から見通しやすい構造とする。 		
		リハビリテーションコーナー	1	12			
		説明室	1	10	・患者,家族への説明,指導に使用する。		
		カンファレンス室	1	12			
		脱衣室	2	3	・床に段差のない構造とする。		
		シャワー室	2		・シャワーユニット		
		洗濯室	1	8	・コインランドリーの設置を想定した構造とする。		
		清拭室	1	15	・ストレッチャーで利用できるシャワー設備を設ける。		
		汚物処理室	1	12			
		車椅子WC	2	適宜	・患者,家族,見舞客用として汚物処理室に近接させて設ける。		
		車椅子・ストレッチャー置場		適宜			
		清潔リネン	1	8			
		不潔リネン	1	6			
光庭	適宜		・採光,通風など病棟の療養環境に配慮して適宜設ける。	屋外			

想定階	区分	名称	設定				備考
			室数	想定面積		摘要	
				㎡/室	㎡		
		一般病棟(血液内科・呼吸器外科・放射線科)					
5階		4床室(空気清浄度クラス)	2	39	<ul style="list-style-type: none"> ・便所,洗面カウンターを設ける。 ・便所,洗面カウンターを除き,1床あたり有効面積8㎡以上を確保する。 ・ベッド毎に,ナースコール,読書灯,処置灯,医療用コンセント,一般コンセントを設ける。 ・ベッド毎に,医療ガスアウトレット(酸素,吸引)を各1箇所設ける。 ・ベッド毎にメディカルユニットを設け,ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に,手指消毒薬置場を設ける。 		
		4床室	5	39	<ul style="list-style-type: none"> ・便所,洗面カウンターを設ける。 ・便所,洗面カウンターを除き,1床あたり有効面積8㎡以上を確保する。 ・ベッド毎に,ナースコール,読書灯,処置灯,医療用コンセント,一般コンセントを設ける。 ・ベッド毎に,医療ガスアウトレット(酸素,吸引)を各1箇所設ける。 ・ベッド毎にメディカルユニットを設け,ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に,手指消毒薬置場を設ける。 		
		1床室	3	19	<ul style="list-style-type: none"> ・便所,洗面カウンターを設ける。 ・ナースコール,読書灯,処置灯,医療用コンセント,一般コンセントを設ける。 ・医療ガスアウトレット(酸素,吸引)を各1箇所設ける。 ・メディカルユニットを設け,ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に,手指消毒薬置場を設ける。 		
		1床室(無菌)	2	19	<ul style="list-style-type: none"> ・前室,便所,手洗い設備を設ける。 ・ナースコール,読書灯,処置灯,医療用コンセント,一般コンセントを設ける。 ・医療ガスアウトレット(酸素,吸引)を各1箇所設ける。 ・メディカルユニットを設け,ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・前室に手洗い設備,手指消毒薬置場を設ける。 		
		スタッフステーション	1	70	<ul style="list-style-type: none"> ・病棟への人の出入りを監視しやすい位置に配置する。 ・緩和ケア病床と兼ねる。 		
		WC	1	適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ用便所をスタッフステーションに隣接させて設ける。 		
		カンファレンス室	1	10	<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケア病床と兼ねる。 		
		休憩室	1	10	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフステーションから利用しやすい位置に設ける。 ・緩和ケア病床と兼ねる。 		
		処置室	1	10	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフステーションに隣接して設け,廊下及びスタッフステーションからの動線を確保する。 		
		デイルーム・食堂	1	20	<ul style="list-style-type: none"> ・食堂,談話及び面会等に使用することを考慮した計画とする。 ・廊下から見通しやすい構造とする。 		
		脱衣室	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・床に段差のない構造とする。 		
		シャワー室	2		<ul style="list-style-type: none"> ・シャワーユニット 		
		洗濯室	1	6	<ul style="list-style-type: none"> ・コインランドリーの設置を想定した構造とする。 		
		汚物処理室	1	6			
		車椅子WC	2	適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・患者,家族,見舞客用として汚物処理室に近接させて設ける。 		
		車椅子・ストレッチャー置場		適宜			
		清潔リネン	1	8			
		不潔リネン	1	6			
		光庭	適宜		<ul style="list-style-type: none"> ・採光,通風など病棟の療養環境に配慮して適宜設ける。 	屋外	

想定階	区分	名称	設定				備考
			室数	想定面積		摘要	
				㎡/室	㎡		
5階	緩和ケア病床	1床室	10	23		<ul style="list-style-type: none"> ・トイレシャワユニット, 洗面カウンターを設ける。 ・ナースコール, 読書灯, 処置灯, 医療用コンセント, 一般コンセントを設ける。 ・医療ガスアウトレット(酸素, 吸引)を各1箇所設ける。 ・メディカルユニットを設け, ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に, 手指消毒薬置場を設ける。 ・緩和ケア病床前の廊下は, 一般病室の廊下部分と扉等で区画する。 	
		デイルーム・食堂	1	39		<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケア病床専用として設ける。 ・食堂, 談話及び面会等に使用することを考慮した計画とする。 ・キッチンコーナー, 便所を設ける。 ・廊下から見通しやすい構造とする。 	
		脱衣室	1	6		・床に段差のない構造とする。	
		浴室	1	6		・3方介助が可能な浴槽を設置できるスペースを確保する。	
		説明室	1	10		・患者, 家族への説明, 指導に使用する。	
		家族控室	2	10		・緩和ケア病床エリア出入口付近に設ける。	
		WC	1	適宜		・家族用を家族控室に近接して設ける。	
		家族控室前室		適宜			
		清潔リネン	1	6			
		不潔リネン	1	6		・同一フロアの他の病床エリアと兼ねてもよい。	
		光庭	適宜		・採光, 通風など病棟の療養環境に配慮して適宜設ける。	屋外	
	供給部門	機械					
		A/C機械室	適宜	適宜		・事業者が提案するシステムに応じて適宜設置する。	
		供給					
		サービスホール	1	20			
		パントリー	1	8			
	その他	EVホール		適宜			
		廊下		適宜			
		附室		適宜			
		倉庫	適宜		20		
6階	病棟部門	一般病棟(呼吸器内科・呼吸器外科)					
		4床室	6	39		<ul style="list-style-type: none"> ・便所, 洗面カウンターを設ける。 ・便所, 洗面カウンターを除き, 1床あたり有効面積8㎡以上を確保する。 ・ベッド毎に, ナースコール, 読書灯, 処置灯, 医療用コンセント, 一般コンセントを設ける。 ・ベッド毎に, 医療ガスアウトレット(酸素, 吸引)を各1箇所設ける。 ・ベッド毎にメディカルユニットを設け, ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に, 手指消毒薬置場を設ける。 	

想定階	区分	名称	設定				
			室数	想定面積		摘要	備考
				㎡/室	㎡		
6階		1床室	10	20		<ul style="list-style-type: none"> ・便所,洗面カウンターを設ける。 ・ナースコール,読書灯,処置灯,医療用コンセント,一般コンセントを設ける。 ・医療ガスアウトレット(酸素,吸引)を各1箇所設ける。 ・メディカルユニットを設け,ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に,手指消毒薬置場を設ける。 	
		スタッフステーション	1	60		<ul style="list-style-type: none"> ・病棟への人の出入りを監視しやすい位置に配置する。 ・緩和ケア病床と兼ねる。 	
		WC	1	適宜		・スタッフ用便所をスタッフステーションに隣接させて設ける。	
		カンファレンス室	1	20		・緩和ケア病床と兼ねる。	
		休憩室	1	10		<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフステーションから利用しやすい位置に設ける。 ・緩和ケア病床と兼ねる。 	
		処置室	1	10		・スタッフステーションに隣接して設け,廊下及びスタッフステーションからの動線を確保する。	
		説明室	1	14		・患者,家族への説明,指導に使用する。	
		デイルーム・食堂	1	34		<ul style="list-style-type: none"> ・食堂,談話及び面会等に使用することを考慮した計画とする。 ・廊下から見通しやすい構造とする。 	
		リハビリテーションコーナー	1	12			
		脱衣室	2	3		・床に段差のない構造とする。	
		シャワー室	2			・シャワーユニット	
		特殊浴室	1	20			
		洗濯室	1	6		・コインランドリーの設置を想定した構造とする。	
		汚物処理室	1	8			
		車椅子WC	2	適宜		・患者,家族,見舞客用として汚物処理室に近接させて設ける。	
		車椅子・ストレッチャー置場		適宜			
		清潔リネン	1	4			
		不潔リネン	1	3			
		倉庫	適宜		18		
		光庭	適宜			・採光,通風など病棟の療養環境に配慮して適宜設ける。	屋外
結核病床							
		4床室	2	39		<ul style="list-style-type: none"> ・便所,洗面カウンターを設ける。 ・便所,洗面カウンターを除き,1床あたり有効面積8㎡以上を確保する。 ・ベッド毎に,ナースコール,読書灯,処置灯,医療用コンセント,一般コンセントを設ける。 ・ベッド毎に,医療ガスアウトレット(酸素,吸引)を各1箇所設ける。 ・ベッド毎にメディカルユニットを設け,ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に,手指消毒薬置場を設ける。 	
		1床室	4	19		<ul style="list-style-type: none"> ・トイレシャワーユニット,洗面カウンターを設ける。 ・ナースコール,読書灯,処置灯,医療用コンセント,一般コンセントを設ける。 ・医療ガスアウトレット(酸素,吸引)を各1箇所設ける。 ・メディカルユニットを設け,ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に,手指消毒薬置場を設ける。 	

想定階	区分	名称	設定				
			室数	想定面積		概要	備考
				㎡/室	㎡		
6階		スタッフコーナー	1	16		結核病床専用のスタッフコーナーを設ける。	
		WC	1	適宜		スタッフ用便所をスタッフステーションに隣接させて設ける。	
		デイルーム	1	19		結核病床専用のデイルームを設ける。	
		清潔リネン	1	4			
		不潔リネン	1	3			
		洗濯室	1	4		・コインランドリーの設置を想定した構造とする。	
		脱衣室	1	4		・床に段差のない構造とする。	
		浴室	1	4		・個浴槽を設ける。	
		汚物処理室	1	8			
		湯沸室	1	4			
		前室		適宜		・結核病床エリアと他のエリアを区画し、結核病床エリアの陰圧を保つために設ける。	
		倉庫	適宜		30	・前室から出入りできるように設ける。	
		A C機械室	適宜	適宜		・結核病床専用のA C機械室を設ける。	
		光庭	適宜			・採光、通風など病棟の療養環境に配慮して適宜設ける。	屋外
感染症病床							
		1床室	4	20		<ul style="list-style-type: none"> ・1類感染症に対応した構造とする。 ・病室内にトイレシャワーユニット、洗面カウンターを設ける。 ・医療ガスアウトレット(酸素、空気、吸引)を設ける。 ・メディカルユニットを設け、ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・療養環境に配慮し、ソファ、ライティングテーブルなどのスペースを確保する。 ・消毒を行うことを考慮した、仕上、納まりとする。 	
		1床室前室	4	5		<ul style="list-style-type: none"> ・病室と廊下を区画し、病室内の陰圧を保つために設ける。 ・扉はインターロック式とする。 ・ベッド、ストレッチャーが入ることのできる大きさとする。 ・スタッフの防護用具着脱スペースとしての使用を考慮した構造、設備を設ける。 ・感染症廃棄物を処理するためのスペースを確保する。 	
		4床室	1	70		<ul style="list-style-type: none"> ・2類感染症に対応した構造とする。 ・病室内にトイレシャワーユニット、洗面カウンターを設ける。 ・ベッド毎に、医療ガスアウトレット(酸素、空気、吸引)を設ける。 ・メディカルユニットを設け、ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・療養環境に配慮し、ソファ、ライティングテーブルなどのスペースを確保する。 ・消毒を行うことを考慮した、仕上、納まりとする。 ・出入口付近に感染症廃棄物を処理するためのスペースを確保する。 	
		スタッフコーナー	1	18		・感染症病床専用のスタッフコーナーを設ける。	
		スタッフコーナー前室	1	6		・準備スペースを兼ねて、スタッフコーナーから病棟廊下への動線に設ける。	
		WC	1	適宜		・スタッフ用便所をスタッフステーションに隣接させて設ける。	
		処置室	1	26		<ul style="list-style-type: none"> ・感染症病床1床室と同様の構造とする。(将来、1類感染症病室として使用することを想定。) ・診察室と隣接させ、感染症搬送用エレベーターに近接させて設ける。 ・処置室、診察室前の廊下は、他の部分と扉で区画し、感染症搬送用エレベーターから他のエリアを介さずに入ることのできる動線を確保する。 	

想定階	区分	名称	設定				
			室数	想定面積		概要	備考
				㎡/室	㎡		
6階		処置室前室	1	5		感染症病床1床前室と同様の構造とする。	
		診察室	1	26		・感染症病床1床室と同様の構造とする。(将来,1類感染症病室として使用することを想定。) ・処置室と隣接させ,感染症搬送用エレベーターに近接させて設ける。 ・処置室,診察室前の廊下は,他の部分と扉で区画し,感染症搬送用エレベーターから他のエリアを介さずに入ることのできる動線を確保する。	
		診察室前室	1	5		感染症病床1床前室と同様の構造とする。	
		更衣室	2	6		・感染症エリアからの退出時にスタッフが使用する。 ・感染症エリア廊下から前室を介して入る構造とする。	
		シャワー室	2			・シャワーユニットとし,更衣室から出入りする構造とする。	
		消毒室	1	7		・処置室,診察室前の廊下に面して設ける。	
		清潔リネン	1	4			
		汚物処理室	1	10			
		感染管理センター	1	25			
		家族控室	1	10		・感染症病床エリア出入口に近接させて設ける。	
		前室		適宜			
		倉庫	適宜		20		
		AC機械室	適宜	適宜		・感染症病床専用のAC機器室を設ける。 ・病室からのダクト経路が短くなるよう計画する。 ・病棟を介さず,直接出入りできるよう計画する。 ・メンテナンス,フィルター等の交換が安全かつ容易に行える構造とする。 ・病室と同一フロアでなくてもよい。	
		供給部門	機械	AC機械室	適宜	適宜	
供給	サービスホール		1	20			
	バントリー		1	8			
	その他	EVホール		適宜			
		廊下		適宜			
		附室		適宜			
7階	供給部門	機械					
		AC機械室	適宜	適宜		・事業者が提案するシステムに応じて適宜設置する。	
	供給	バントリー	1	8			
		サービスホール	1	20			
		洗濯室	1	40			
		倉庫	適宜		120		
WC	適宜	適宜					

想定階	区分	名称	設定				備考
			室数	想定面積		摘要	
				㎡/室	㎡		
7階	管理部門	管理部門					
		ホール	1	280		・スクール形式のレイアウトで150名以上を収容できるスペースを確保する。 ・講義, 研修, 講演会等を行うことができる構造, 設備を設ける。 ・遮音性に配慮した壁, 建具とする。 ・災害時の患者収容スペースとして使用することを考慮した計画とする。 ・50名程度での会議を行う室を3室使用できるよう, 移動間仕切りを設ける。 ・災害時の患者収容を容易に行えるよう, エレベーターからの動線等を考慮して配置する。	
		ロビー	1	75		・ホール前の溜まり場としての使用を考慮する。 ・災害時の患者収容スペースとして使用することを考慮した計画とする。	
		会議室	1	60		・災害時の患者収容スペースとして使用することを考慮した計画とする。	
		S P C待機室	1	60			
		WC	適宜	適宜		・スタッフ用を適宜設ける。	
		掃除具入	適宜		5		
	福利厚生部門	患者利便施設					
		患者サロン	1	35		・患者, 家族のための情報提供, 交流の場として計画する。	
	その他	WC(男)	1	17		・ホール等の使用人数を考慮して適宜設ける。	
		WC(女)	1	17		・ホール等の使用人数を考慮して適宜設ける。	
		車椅子WC	1	5			
		EVホール		適宜			
		廊下		適宜			
		附室		適宜			
塔屋	供給部門	機械					
		AC機械室	適宜	適宜		・事業者が提案するシステムに応じて適宜設置する。	
		EV機械室	適宜	適宜			
	供給部門	供給部門					
		サービスホール	1	適宜		・場外離着陸場からの搬送に配慮した構造とする。	
	管理部門	その他共通					
		倉庫	適宜		50		

想定階	区分	名称	改修工事 対象	設定					
				室数	想定面積		概要	備考	
					m ² /室	m ²			
地階	供給部門	物品							
		SPD倉庫		1	48		・運営業務における提案を実現することが可能な構造とする。		
		ベッドセンター		1	68		・運営業務における提案を実現することが可能な構造とする。		
		荷おろし場 通路		1 1					
		薬剤部	薬品庫		1				
			滅菌室		1				
			無菌室		1				
			乾性製剤室		1				
			湿性製剤室		1				
			洗浄室		1				
			薬品管理室		1				
			試験室		1				
			作業室		1				
			カート保管庫		1	15			
		機械	中央監視盤室		1				
			電話交換機室		1				
			水槽室		1				
			冷温水機室		1				
			ガスメーター室		1				
			ボイラー室		1				
			空調機械室		3				
			パッケージ置場		1				
			発電機室		1				
			バッテリー室		1				
			電気室		1				
			特高室		1				
	コンプレッサー吸引ポンプ室			1					
	ハロンガスポンベ室			1					
	医療ガスポンベ室			1					
	ポンベ室			1					
	更衣室			1					
	予備室			1					
	EV機械室		1						
	機械室		適宜	適宜		・改修,更新の提案内容に応じて適宜計画する。			

想定階	区分	名称	改修工事 対象	設定				
				室数	想定面積		摘要	備考
					m ² /室	m ²		
地階	診療部門	検査						
		霊安室		2				
		解剖前室		1				
		解剖室		1				
		遺体処理室		1				
		臓器保存室		1				
		浴室		1				
		脱衣室		1				
	更衣室		1					
	管理部門	医事課						
		カルテ庫		1				
		フィルム庫		1				
		その他・共通						
		オペレータ室		1				
		オペレータ室倉庫		1				
システム管理室			1	60		・端末を設置し、作業を行う執務スペースとして設置する。 ・デスクトップパソコン20台程度を同時使用することを考慮した室環境を確保すること。 ・OAフロアとし、多数のコンピュータを同時使用することを想定した計画とする。		
建築書類保管庫			1					
倉庫			1	50				
EVホール			2					
廊下		適宜						
WC(男)		2						
WC(女)		2						
1階	外来診療部門	整形外科						
		診察室		4	9		・待合とスタッフ通路に面して配置する。 ・適切な防音性能を確保した間仕切りとする。	
		処置室		1	30			
		器具庫		1	12		・処置室に近接させて設ける。	
		中待合		2	16		・診察室、処置室に接続するよう設ける。	
		スタッフ通路		適宜	適宜		・スタッフの通路兼作業スペースとして設ける。 ・診察室に直接出入りできるよう計画する。	
		総合内科・腎臓内科・循環器内科						
		診察室		8	8		・待合とスタッフ通路に面して配置する。 ・適切な防音性能を確保した間仕切りとする。	
		処置室		2	8			
		採決・貯血コーナー		1	28		・診察室に近接し、待合及び処置室に面して計画する。	
	中待合		1	38		・診察室、隔離診察室、処置室に接続するよう設ける。		
	隔離診察室		1	8		・待合からの専用入口及び中待合からの動線を確保する。		
	スタッフ通路		適宜	適宜		・スタッフの通路兼作業スペースとして設ける。 ・診察室、隔離診察室に直接出入りできるよう計画する。		

想定階	区分	名称	改修工事 対象	設定				
				室数	想定面積		概要	備考
					m ² /室	m ²		
1階	泌尿器科	診察室		4			待合とスタッフ通路に面して配置する。 適切な防音性能を確保した間仕切りとする。	
		膀胱鏡室		1				
		処置室		1				
		中待合		1				
		薬品庫		1				
		ESWL室		1	30		体外衝撃波結石破装置(ESWL)による処置を行う室。 遮音性に配慮した構造とする。	
		操作室		2	7		ESWL用の操作室。	
		待合		1	10		ESWL専用の待合。	
	その他・共通	コメディカル外来		1	55		コメディカル外来の診察室兼処置室として設置する。	
		外来待合	(内装)	1			外来診察室等の改修に合わせて、壁面の改修を行う。 コンクリート壁面は、軽量鉄骨等で2重壁とするなど、設備機器の埋め込みや引戸の戸袋の納まりに配慮した計画とする。	
ブロック受付			1	10		オープンカウンター形式とし、遠くからでも視認しやすいよう配慮した計画とする。		
廊下								
診療部門	放射線診断	MRI撮影室		2				
		CPU室	(1室のみ)	2	15		新館との接続通路の設置に当たり、移設が必要な場合に新設する。	
		前室		2				
		X-TV室		2				
		胸部・腹部撮影室		2				
		胸部断層撮影室		1				
		頭部撮影室		1				
		骨系撮影室		1				
		骨系全脊髄撮影室		1				
		乳房撮影室		1				
		頭部血管造影室		1				
		心血管・一般血管造影室		1				
		X-CT室		2				
		X線室		1				
		操作室		6				
		読影室		1	20			
		暗室		2				
		標本撮影室		1				
		医師メール室		1				
		フィルム処理液庫		1				
診断室	(1室のみ)	2	20					
器材室		1	12					

想定階	区分	名称	改修工事 対象	設定				
				室数	想定面積		概要	備考
					m ² /室	m ²		
1階		WC		2				
		受付		1				
		処置		2				
		カンファレンス室		1	40			
		X線待合 待合		適宜	適宜		・外来待合ホールの一部を目隠しスクリーン等で区画し、放射線専用の待合スペースを確保する。	
		当直室		1	10			
		倉庫		適宜	適宜			
		男子更衣室		1				
		女子更衣室		1				
		脱衣		1				
		浴室		1				
		スタッフステーション		1				
供給部門	薬剤部	調剤室		1				
		D ₁ 室		1				
		服薬指導室		1				
		薬局員室		1				
		宿直室		1				
管理部門	管理	総合案内		1				
		受付	(内装)	1			・内装及びカウンターの車椅子対応改修を行う。	
		会計・入退院		1	17		・受付、医事課に隣接して設ける。	
		医事課		1				
		電算機コーナー		1	14		・医事課内に設けるが、室として区画する必要はない。	
		休憩室		1	14		・医事課に隣接して設ける。	
		通訳控室		1	14		・医事課に近接して設ける。	
		資料保管庫		1				
		相談室		2	8		・患者、家族に対して入院時の説明を行う室。 ・待合からの患者動線、医事課からのスタッフ動線を確保する。	
		医療相談事務室		1	24		・医事課、相談室に近接して設ける。	
		準備室		1	6			
		控室		1	12			
		防災盤室		1	20		・既設防災センターを改修し、既設本館の防災盤室として残す。	
		看護	医療相談	地域連携事務室		1	56	
相談室				2	8		・前室及び地域連携事務室どちらからも出入りできる構造とする。 ・適切な防音性能を確保した構造とする。	
前室				1	7		・相談室2室兼用の前室を設け、中待合的に使用する。	

想定階	区分	名称	改修工事 対象	設定						
				室数	想定面積		概要	備考		
					m ² /室	m ²				
1階	福利厚生部門	患者利便施設								
		自販機・ロッカーコーナー		1	16		・既設自販機置場を改修し、自販機及びロッカーを設置する。			
		自販機コーナー		1	適宜		・事業者の提案に応じて計画する。			
		市政情報コーナー		1	16					
		コンビニエンスストア等		1	110		・事業者の提案に応じて計画する。			
		その他・共通								
		ホール・待合		1						
		車椅子WC		4						
		WC(男)		3						
		WC(女)		3						
		EVホール		2						
		風除室		2						
		廊下								
2階	外来診療部門	産婦人科(産科)								
		診察内診室		3	13		・待合とスタッフ通路に面して配置する。 ・適切な防音性能を確保した間仕切りとする。			
		母親指導室		1	12					
		NST室		1	13		・ノンストレステストを行う。			
		中待合		1	適宜		・診察内診室、母親指導室、NST室に接続するよう設ける。			
		授乳室		1	4		・待合スペースに隣接して設ける。			
		おむつ交換室		1	4		・待合スペースに隣接して設ける。			
		待合		1	30		・産婦人科専用の待合スペースを設ける。			
		スタッフ通路		適宜	適宜		・スタッフの通路兼作業スペースとして設ける。 ・診察内診室に直接出入りできるよう計画する。			
				産婦人科(婦人科)						
		診察内診室		2	13		・1室は、産科と兼用でも良い。 ・待合とスタッフ通路に面して配置する。 ・適切な防音性能を確保した間仕切りとする。			
		中待合		1	適宜					
		スタッフ通路		適宜	適宜		・スタッフの通路兼作業スペースとして設ける。 ・診察内診室に直接出入りできるよう計画する。			
				眼科						
		診察室		3	8		・待合とスタッフ通路に面して配置する。 ・適切な防音性能を確保した間仕切りとする。			
		明室検査		1	28					
		暗室検査		1	18					
中待合		1	適宜		・診察室、明室検査、暗室検査に接続するよう設ける。					
スタッフ通路		適宜	適宜		・スタッフの通路兼作業スペースとして設ける。 ・診察室に直接出入りできるよう計画する。					

想定階	区分	名称	改修工事 対象	設定				
				室数	想定面積		摘要	備考
					m ² /室	m ²		
2階	耳鼻咽喉科	診察室		3	8		・待合とスタッフ通路に面して配置し、適切な防音性能を確保した間仕切りとする。	
		処置室		1	8			
		外来検査室		1	30		・中待合及び待合からの動線を確保する。 ・3ブース程度にパーテーション等で区画して使えるよう計画する。 ・車椅子対応が可能な聴力検査ユニットの設置スペースを確保する。	
		中待合		1	適宜		・診察室、処置室、外来検査室に接続するよう設ける。	
		スタッフ通路		適宜	適宜		・スタッフの通路兼作業スペースとして設ける。 ・診察室に直接出入りできるよう計画する。	
	皮膚科	診察室		3	8		・1室は、処置室と兼用でも可。 ・待合とスタッフ通路に面して配置し、適切な防音性能を確保した間仕切りとする。	
		処置室		1	12			
		診察・光線治療室		1	14			
		中待合		1	適宜		・診察室、処置室、診察・光線治療室に接続するよう設ける。	
		スタッフ通路		適宜	適宜		・スタッフの通路兼作業スペースとして設ける。 ・診察室、処置室、診察・光線治療室に直接出入りできるよう計画する。	
	呼吸器科	診察室		4	8		・待合とスタッフ通路に面して配置し、適切な防音性能を確保した間仕切りとする。	
		中待合		1	適宜			
スタッフ通路			適宜	適宜		・スタッフの通路兼作業スペースとして設ける。 ・診察室に直接出入りできるよう計画する。		
脳神経外科・神経内科	診察室		3	10		・待合とスタッフ通路に面して配置し、適切な防音性能を確保した間仕切りとする。		
	中待合		1	適宜		・診察室、処置(点滴)室に接続するよう設ける。		
	処置(点滴)室		1	40		・中待合及び待合からの動線を確保する。		
	スタッフ通路		適宜	適宜		・スタッフの通路兼作業スペースとして設ける。 ・診察室、処置(点滴)室に直接出入りできるよう計画する。		
小児科	診察室		3	8		・待合とスタッフ通路に面して配置し、適切な防音性能を確保した間仕切りとする。		
	隔離診察		3	7		・診察室、処置(点滴)室と近接していてもよい。 ・一般患者との動線の交錯が少なくなるよう計画する。		
	処置(点滴)室		1	20		・中待合及び待合からの動線を確保する。		
	陰圧点滴室		1	12				
	プレイルーム		1	15		・中待合及び待合からの動線を確保する。		
	授乳室		1	5		・小児科外来に近接して設ける。		
	おむつ交換室		1	5		・プレイルーム及び待合からの動線を確保する。		
	中待合		1	38		・診察室、処置(点滴)室、陰圧点滴室、プレイルームに接続するよう設ける。		
	スタッフ通路		適宜	適宜		・スタッフの通路兼作業スペースとして設ける。 ・診察室、処置(点滴)室に直接出入りできるよう計画する。		
	WC					・隔離診察室に近接させて隔離診察専用の便所を設ける。		

想定階	区分	名称	改修工事 対象	設定				
				室数	想定面積		概要	備考
					m ² /室	m ²		
2階	歯科	診察室		1				
		特診室		1				
		技工室		1				
		X線室		1				
		安静室		1				
	精神科	診察室		2				
		テスト室		1				
		中待合		1				
	その他・共通	外来スタッフ室	(内装)	適宜		45	・2階外来部門で3箇所程度に分散させて設ける。 ・外来診察室等の改修に合わせて、内装の全面改修を行う。 ・既設コンクリート壁面は、軽量鉄骨等で2重壁とするなど、設備機器の埋め込みや引戸の戸袋の納まりに配慮した計画とする。 ・災害時の患者収容スペースとしての使用を考慮した計画とする。 ・オープンカウンター形式とする。 ・遠くからでも視認しやすいよう配慮した計画とする。	
		外来待合		1				
		ブロック受付		2	10			
		WC(男)		3				
		WC(女)		3				
		車椅子WC		3				
		EVホール		1				
		廊下						
診療部門	心臓・脳・血管病検査センター(生理検査)部門							
	呼吸機能検査室		1	6				
	心電図室		2	6				
	心エコー室		1	8				
	心エコー・血管エコー室		1	8				
	ホルター心電図室		1	8				
	負荷心電図室		1	20				
	脳波筋電室		1					
	脳波室		1					
	中待合		適宜	適宜				
	スタッフルーム		1	15				

想定階	区分	名称	改修工事 対象	設定				
				室数	想定面積		概要	備考
					m ² /室	m ²		
2階	検体検査部門	臨床検査室		1				
		採血室		1				
		前室		1				
		細菌検査室		1				
		培養室		1				
		写真暗室		1				
		蛍光暗室		2				
		プレハブ冷蔵庫置場		1				
		検査受付		1				
		更衣室		2				
		当直室		1	20			
		職員・会議室		1				
	病理解査部門	病理検査室		1				
		標本説明室		1	20			
		洗浄機室		1				
		天秤室		1				
		電顕室		1				
	供給部門	中央材料部門	セットアップ作業室		1			
未消毒室				1				
デイスボ室				1				
物品管理室				1				
既消毒材料保管室				1				
更衣室				1				
WC				1				
ガスボンベ庫				1				
機械		AC機械室		2				
その他・共通		EVホール		2				
		廊下		適宜				

想定階	区分	名称	改修工事 対象	設定			備考	
				室数	想定面積			
					m ² /室	m ²		
3階	病棟部門	一般病棟(神経内科・腎臓内科・脳神経外科)						
		4床室		4				
		3床室		2				
		2床室	(一部)	2	20		洗面カウンターを設ける。 ・ベッド毎に、ナースコール、読書灯、処置灯、医療用コンセント、一般コンセントを設ける。 ・ベッド毎に、医療ガスアウトレット(酸素、吸引)を各1箇所設ける。 ・ベッド毎にメディカルユニットを設け、ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に、手指消毒薬置場を設ける。	想定面積は、 新設室を示す。
		1床室	(一部)	14	12		洗面カウンターを設ける。 ・ナースコール、読書灯、処置灯、医療用コンセント、一般コンセントを設ける。 ・医療ガスアウトレット(酸素、吸引)を各1箇所設ける。 ・メディカルユニットを設け、ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に、手指消毒薬置場を設ける。	想定面積は、 新設室を示す。
		デイルーム		1	40		食堂、談話及び面会等に使用することを考慮した計画とする。 ・廊下から見通しやすい構造とする。	
		スタッフステーション		1	75			
		カンファレンス室		1	12		・スタッフステーションに近接して設ける。	
		休憩室		1	12		・スタッフステーションに隣接して設ける。	
		リネン室		2	6			
		車椅子・ストレッチャー置場		1	12			
		脱衣室		1				
		浴室		1				
		特別浴室		1	30		・脱衣スペースを設ける。	
		処置室		1	12			
		汚物処理室		1				
		車椅子WC		1				
		WC(男)		1				
		WC(女)		1				
		廊下			適宜			
		救急病棟(救急・HCU・日帰り手術・開放病床)						
		4床室		3				
		3床室		3	27		洗面カウンターを設ける。 ・ベッド毎に、ナースコール、読書灯、処置灯、医療用コンセント、一般コンセントを設ける。 ・ベッド毎に、医療ガスアウトレット(酸素、吸引)を各1箇所設ける。 ・ベッド毎にメディカルユニットを設け、ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に、手指消毒薬置場を設ける。	

想定階	区分	名称	改修工事 対象	設定				
				室数	想定面積		概要	備考
					m ² /室	m ²		
3階		1床室	(一部)	10	12		<ul style="list-style-type: none"> 洗面カウンターを設ける。 ナースコール、読書灯、処置灯、医療用コンセント、一般コンセントを設ける。 医療ガスアウトレット(酸素、吸引)を各1箇所設ける。 メディカルユニットを設け、ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 各室出入口付近に、手指消毒薬置場を設ける。 	想定面積は、 新設室を示す。
		HCU(4床)		1	90		<ul style="list-style-type: none"> ベッド毎に、ナースコール、読書灯、処置灯、医療用コンセント、一般コンセントを設ける。 ベッド毎に、医療ガスアウトレット(酸素、空気、吸引)を設ける。 ベッド毎に、医療ガスアウトレット(酸素、空気、吸引)を設ける。 手術部門に近接して配置し、手術部門からの動線を確保する。 	
		前室		1	6		<ul style="list-style-type: none"> 手術部門と病棟廊下を接続する動線を確保し、前室を設ける。 	
		スタッフステーション		1	54			
		処置室		1	15		<ul style="list-style-type: none"> スタッフステーションに隣接して設ける。 	
		休憩室		1	15		<ul style="list-style-type: none"> スタッフステーションに隣接して設ける。 	
		説明室		1	15		<ul style="list-style-type: none"> スタッフステーションに隣接して設ける。 	
		洗面・洗濯		1				
		脱衣		1				
		浴室		1				
		リネン		1				
		車椅子WC		1				
		WC		1				
		WC(女)		1				
		汚物処理室		1				
		湯沸		1				
デイルーム		1						
診療部門	手術部門	手術室		6				
		前室(手術室)		1				
		器材ホール		1	40		<ul style="list-style-type: none"> クリンサプライホールと新館器材廊下を接続する中継室として設ける。 	
		器材室		1				
		クリーンサプライホール		1				
		ベッドプール		1	25		<ul style="list-style-type: none"> 既存手術部ホールを改修し、ベッド待機場所を確保する。 	
		回復室		1				
		スタッフステーション		1	32		<ul style="list-style-type: none"> 既存器材室等を改修し、スタッフステーションの拡充を図る。 	
		家族控室		1				
		洗浄室		1				
		検査室		1				
		乗換ホール		1	20		<ul style="list-style-type: none"> 既設廊下を改修し、乗換ホールを拡充する。 	
		麻酔医室		1				

想定階	区分	名称	改修工事 対象	設定				
				室数	想定面積		概要	備考
					m ² /室	m ²		
3階		仮眠室		3	8			
		前室(仮眠室)		適宜	適宜			
		脱衣		2				
		浴室		2				
		OP説明室		1	10			
		麻酔科外来		1	15			
		外来更衣室		2	6			
		廊下		適宜				
		倉庫		適宜	適宜			
	人工透析部門							
		人工透析室		1	150	<ul style="list-style-type: none"> ・20ベッド配置できるスペースを確保する。 ・全体を見渡せる位置にオープンカウンター形式のスタッフコーナーを設ける。 ・ベッド毎に、ナースコール、読書灯、処置灯、医療用コンセント、一般コンセントを設ける。 ・ベッド毎に、医療ガスアウトレット(酸素、空気、吸引)を設ける。 ・ベッド間には、カーテンを設ける。 ・透析機械室から各ベッドへの配管ルートを確認する。 		
		陰圧透析室		1	15	<ul style="list-style-type: none"> ・1ベッド分を確保する。 ・ナースコール、読書灯、処置灯、医療用コンセント、一般コンセントを設ける。 ・医療ガスアウトレット(酸素、空気、吸引)を設ける。 ・透析機械室からベッドへの配管ルートを確認する。 		
		更衣室		2	9	<ul style="list-style-type: none"> ・患者用更衣室を男女別に設ける。 ・1室当たり4人用ロッカー(W900)を3台以上設置できるよう計画する。 		
		前室		適宜	適宜			
		診察室		1	15	<ul style="list-style-type: none"> ・透析前の診察を行う。 ・透析前の診察を行う。透析室に隣接して設ける。 		
		休憩室		1	15	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ用休憩室。 ・スタッフステーションに近接して設ける。 		
		スタッフステーション		1	28	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフコーナーに隣接して設ける。 		
		透析ロビー(リカバリー)		1	27			
		透析機械室		1	26	<ul style="list-style-type: none"> ・人工透析室に隣接して設け、廊下側及び人工透析室側に出入口を設ける。 		
		WC(男)		1				
		WC(女)		1				
		車椅子WC		1	適宜			
		倉庫		適宜	40			
		汚物処理室		1				
		リネン		2				
		脱衣		1				
		浴室		1				

想定階	区分	名称	改修工事 対象	設定					
				室数	想定面積		概要	備考	
					m ² /室	m ²			
3階	供給部門	MEセンター							
		MEセンター		1	80				
	機械								
		空調機械室		2					
	管理部門	管理							
		研修室		1	54				
		当直室	(3室のみ)	4	12				
	その他・共通								
		倉庫		適宜	適宜				
		EVホール		2					
		廊下		適宜					
4階	診療部門	健康管理センター							
		ホール		1					
		待合ホール		1					
		待合		1					
		受付		1					
		事務室		1					
		倉庫		1					
		男子更衣室		1					
		女子更衣室		1					
		採血室		1					
		計測室		1					
		心電図室		1					
		呼吸機能室		1					
		Eコー室		1					
		眼底カメラ室		1					
		控室		2					
		X-TV撮影室		1					
		操作室		1					
		整理庫		1					
胸部撮影室		1							
暗室		1							

想定階	区分	名称	改修工事 対象	設定				
				室数	想定面積		摘要	備考
					m ² /室	m ²		
4階		診察室		2				
		診察室(婦人科)		1				
		医師控室		1				
		WC(男)		1				
		WC(女)		1				
		採尿室		1				
管理部門	管理部門	管理部門						
		病歴庫		1	70			
		病歴閲覧室		1	30			
		診療情報管理室		1	36		・病歴閲覧室及び病歴庫に隣接させて設ける。	
		図書閲覧室		1	30			
		書棚スペース		1	36		・図書閲覧室に隣接し、連続した空間として計画する。	
		パソコン室		1	24		・デスクトップパソコン10台を同時使用できるよう計画する。 ・OAフロアとする。	
		レセプト室		1	54			
		会議室		1				
		更衣室(女子看護師)		1	190		・480人分のロッカーを設置できるよう計画する。	
		更衣室(男子看護師)		1	24		・60人分のロッカーを設置できるよう計画する。	
		更衣室(学生)		1	24		・60人分のロッカーを設置できるよう計画する。	
		休憩室		1	24			
		仮眠室		7	5			
		脱衣室		1	3			
		シャワー室		1				
		白衣室		適宜		42	・運営業務における提案を実現することが可能な構造とする。	
WC(男)								
WC(女)								
供給部門	機械	空調機械室		4				
その他	その他共通	EVホール		2				
		廊下		適宜				

想定階	区分	名称	改修工事 対象	設定				
				室数	想定面積		概要	備考
					m ² /室	m ²		
5階	管理部門	管理部門						
		管理運営部門					750	組織変更など, 将来の変化に対応できるよう, フレキシブルな構造とする。
		事務局, SPC事務室		1	200		・40人程度を想定しているが, SPCスタッフの必要スペースを考慮して計画すること。	
		会議室(防災指令センター)		1	30		・遮音性に配慮した構造とする。	
		事務局長室		1	20		・事務局, SPC事務室に隣接させて設ける。	
		応接兼会議室		1	20		・遮音性に配慮した構造とする。	
		応接室(大)		2	32		・遮音性に配慮した構造とする。	
		応接室(小)		2	14		・遮音性に配慮した構造とする。	
		院長室		1	20			
		副院長室		2	15			
		統括部長室		1	15			
		会議室		3	35		・遮音性に配慮した構造とする。	
		看護局		1	50		・20人程度の執務スペースを確保する。	
		看護部長室		1	15		・看護局に隣接させて設ける。	
		副看護部長室		1	12		・看護局に近接させて設ける。	
		当直室(看護局)		1	12		・看護局に近接させて設ける。	
		医療安全推進室		1	16			
		電話交換室		1	12		・事務局, SPC事務室に近接させて設ける。	
		廊下・その他		適宜	適宜			
		WC(男)		1				
		WC(女)		1				
		医局部門						
		医局		適宜		290	・120人程度の使用を想定した計画とする。	
		更衣室(男子)		1	48		・100人分のロッカーを設置できるよう計画する。	
		更衣室(女子)		1	24		・50人分のロッカーを設置できるよう計画する。	
		休憩室		1	42		・医局に隣接させて設け, 廊下及び医局からの出入口を設ける。	
		部長室		適宜		130	・個室又はパーティション等で仕切られたブースとして, 28名分以上のスペースを確保する。	
		カンファレンス室		1	30			
		白衣室		1	12			
メールボックス室		1	12					
湯沸室		2	14					
WC(男)		1						
WC(女)		1						
その他・共通								
ロビー		1	25					
MRコーナー		適宜	5					
EVホール		2						
廊下		適宜						

想定階	区分	名称	改修工事 対象	設定				
				室数	想定面積		概要	備考
					m ² /室	m ²		
6階	病棟部門	一般病棟(外科・皮膚科)						
		4床室		10				
		1床室		6				
		1床室(WC付)		4				
		スタッフステーション		1	48			
		デイルーム・食堂		1	25		・食堂、談話及び面会等に使用することを考慮した計画とする。 ・廊下から見通しやすい構造とする。	
		処置室		1				
		器材室		1				
		休憩室		1	8		・スタッフステーションに近接して設ける。	
		説明室		1	8		・スタッフステーションに近接して設ける。	
		カンファレンス室		1				
		脱衣		1				
		浴室		1				
		湯沸		1				
		WC(男)		1				
		WC(女)		1				
		車椅子WC		1				
		汚物処理室		1				
		掃除具入		1				
		一般病棟(消化器内科・血液内科)						
				4床室		9		
				1床室	(一部)	5	12	・洗面カウンターを設ける。 ・ナースコール、読書灯、処置灯、医療用コンセント、一般コンセントを設ける。 ・医療ガスアウトレット(酸素、吸引)を各1箇所設ける。 ・メディカルユニットを設け、ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に、手指消毒薬置場を設ける。
				1床室(WC付)		3		
				1床室(無菌)		2	14	・洗面カウンターを設ける。 ・ナースコール、読書灯、処置灯、医療用コンセント、一般コンセントを設ける。 ・医療ガスアウトレット(酸素、吸引)を各1箇所設ける。 ・メディカルユニットを設け、ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に、手指消毒薬置場を設ける。
				スタッフステーション		1	48	
				デイルーム・食堂		1	25	・食堂、談話及び面会等に使用することを考慮した計画とする。 ・廊下から見通しやすい構造とする。
				処置室		1		
		器材室		1				
		休憩室		1	8	・スタッフステーションに近接して設ける。		
		説明室		1	8	・スタッフステーションに近接して設ける。		
						想定面積は、 新設室を示す。		

想定階	区分	名称	改修工事 対象	設定				
				室数	想定面積		概要	備考
					m ² /室	m ²		
6階		カンファレンス室		1				
		脱衣		1				
		浴室		1				
		湯沸		1				
		WC(男)		1				
		WC(女)		1				
		車椅子WC		1				
		汚物処理室		1				
		掃除具入		1				
		その他共通						
		面談室		2				
		リネン室		2				
		EVホール		2				
		廊下		適宜				
		ストレッチャー置場		適宜	適宜			
7階	病棟部門	一般病棟(泌尿器科・耳鼻咽喉科・眼科)						
		4床室		9				
		1床室		5				
		1床室(WC付)		3				
		デイルーム・食堂		1	25		・食堂、談話及び面会等に使用することを考慮した計画とする。 ・廊下から見通しやすい構造とする。	
		スタッフステーション		1	45			
		泌尿器科処置室		1				
		眼科処置室		1				
		耳鼻咽喉科処置室		1				
		器材室		1				
		説明室		1	8		・スタッフステーションに近接して設ける。	
		休憩室		1	8		・スタッフステーションに近接して設ける。	
		脱衣						
		シャワー		1				
		湯沸		1				
		WC(男)		1				
		WC(女)		1				
		車椅子WC		1				
		汚物処理室		1				
掃除具入		1						

想定階	区分	名称	改修工事 対象	設定			備考
				室数	想定面積		
					m ² /室	m ²	
7階		一般病棟(整形外科・内分泌内科・糖尿病・代謝内科)					
		4床室		5			
		3床室		4	30		洗面カウンターを設ける。 ・ベッド毎に、ナースコール、読書灯、処置灯、医療用コンセント、 一般コンセントを設ける。 ・ベッド毎に、医療ガスアウトレット(酸素、吸引)を各1箇所設ける。 ・ベッド毎にメディカルユニットを設け、ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に、手指消毒薬置場を設ける。
		1床室	(一部)	10	12		洗面カウンターを設ける。 ・ナースコール、読書灯、処置灯、医療用コンセント、一般コンセントを設ける。 ・医療ガスアウトレット(酸素、吸引)を各1箇所設ける。 ・メディカルユニットを設け、ベッド廻りの設備を機能的に組込む。 ・各室出入口付近に、手指消毒薬置場を設ける。
		1床室(WC付)		1			
		デイルーム・食堂		1	25		食堂、談話及び面会等に使用することを考慮した計画とする。 ・廊下から見通しやすい構造とする。
		スタッフステーション		1	36		
		処置・ギブス室		1	32		・スタッフステーションに近接して設ける。
		器材室		2			
		説明室兼休憩室		1	12		・スタッフステーションに近接して設ける。
		脱衣		1			
		シャワー		1			
		湯沸		1			
		WC(男)		1			
		WC(女)		1			
		車椅子WC		1			
		汚物処理室		1			
		その他・共通					
		面談		1			
		面談兼カンファレンス室		1	15		
		ロビー		1			
		リネン		2			
		EVホール		2			
		廊下		適宜			
		ストレッチャー置場		適宜	適宜		

想定階	区分	名称	改修工事 対象	設定				
				室数	想定面積		概要	備考
					m ² /室	m ²		
塔屋 1階	供給 供給部門	洗濯		1				
	機械	空調機械室		4				
	その他	EVホール		2				
		廊下		適宜				
塔屋 2階	供給 供給部門	EV機械室		2				